



三菱商事多媒體事務區捐贈儀式



本中心成立以來推動人文與社會科學對話、培育年輕日本研究人才、促進產學合作，逐步建構跨院、跨校、跨國研究之對話機制及人才整合，至今將屆二年。為提升本中心工作效率，日本三菱商事株式會社與本中心於2015年8月13日簽訂合作備忘錄，由三

本センターは設立以来、人文科学と社会科学の対話、若手日本研究人材の育成、および産学連携の促進を目標に掲げ、学部や大学、さらには国の枠を超えた「研究対話」の体制と、人材の結集を進めてきた。いまようやく2周年を迎えようとしている。



▲徐興慶主任 根本宏児社長

2015年8月13日、本センターは日本三菱商事株式会社と覚書文書(MOU)を交わした。それに基づき、本センターの作業効率向上のため、三菱商事よりカラーコピー機(複合機)、シュレッダー、ネットワークHDD(NAS)の3点が寄贈された。これによりオフィスの自動化や作業工程の簡略化、コンピューター化が向上し、事務局全体がマルチメディアに対応したものとなった。

2016年1月15日(金)、台湾三菱商事股份有限公司の根本宏児社長ご一行を迎え、その贈

三菱商事マルチメディアコーナー贈呈式

2016.01.15

2



菱商事捐贈彩色影印機、碎紙機以及網路附加儲存設備，成立多媒體事務區。本中心因此得以提升辦公室自動化、簡化工作流程，並加強電腦化業務。

2016年1月15日（五）本中心舉行多媒體事務區捐贈儀式，台灣三菱商事股份有限公司根本宏兒社長等多位高階主管蒞臨本中心。由徐興慶主任簡介中心設立緣起、發展目標，並於座談後頒發感謝狀，以感謝三菱商事的大力協助。◆

呈式が行われた。本センター徐興慶主任によるセンターの成立経緯や活動内容、発展目標等についての紹介の後、三菱商事の多大なる支援への感謝の気持ちを込めて、感謝状を贈った。◆

